



戦略的環境リーダー育成拠点形成

<戦略的水・資源循環リーダー育成拠点>

THE UNIVERSITY OF KITAKYUSHU



《教育体系(博士前期課程)》

修了



入学

専門性・
実行力向上

2年目

環境問題への
視座形成

1年目

修士論文

講義・実習

選択分野を履修

- 安全性評価
- 技術プロセス設計
- 環境マネジメント

インターンシップ

- 北九州
- 国外

論文中間発表
海外参画者も指導

支援行事等

国際ワークショップ

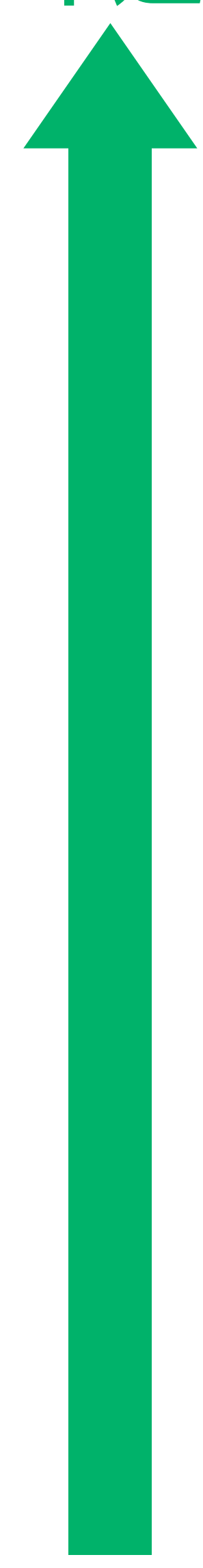
水・資源循環
情報提供

国際ワークショップ

環境リーダーコース登録

《大学院講義・実習の体系(博士前期課程)》

学年進行



入学

水・資源循環問題の専門性向上

(専門分野として水・資源循環科目の3分野(a)~(c)から1つを選択し、2科目[4単位]以上取得
それ以外の科目(水・資源循環科目の残りの分野、環境関連諸科目)から1科目[2単位]以上取得)

水・資源循環科目

- 安全性評価(a)
環境化学物質計測学、環境応答生理学、環境生物学、生態系管理学、環境衛生学
- 技術プロセス設計(b)
省資源衛生工学、環境保全工学、水圏環境工学、リサイクル工学、資源循環技術、廃棄物工学、
環境修復機能(九州工業大学)、生物リサイクル工学(九州工業大学)
- 環境マネジメント(c)
環境政策論、環境経済論、環境経営システム論、環境情報システム論、都市環境評価・計画論、
環境共生都市づくり論、産業組織論研究(北方社会システム研究科)

環境関連諸科目

大気環境工学、地圏環境修復、生産工学、建築・都市エネルギー論

思考基盤強化

(思考基盤科目から2科目[4単位]以上取得)

思考基盤科目

環境原論、アジアの環境問題、健康リスク学、
環境経済論、地域研究第一特殊講義(途上国地域コミュニティ論)

※赤字は、環境リーダー教育用のH22年度新設科目 ※いずれも英語による講義・実習を実施 ※必要に応じて科目追加の可能性あり(学内科目、学研都市単位互換科目)